

Akamai、パナソニックグループのマイクロセグメンテーション導入推進

エージェント方式によりネットワークへの影響を最小化し、導入リードタイムを数か月から1週間に短縮

アカマイ・テクノロジーズ合同会社（本社：東京都中央区、職務執行者社長：日隈 寛和、以下「Akamai」）は、パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長執行役員：阿部 裕、以下「パナソニック IS」）が、ソフトウェア型のマイクロセグメンテーションであるAkamai Guardicore Segmentation（以下「AGS」）を導入したことを発表しました。

グループ全体のサイバー防御対策を強化

近年、グループ横断で進めるトランスフォーメーション戦略「PX（パナソニック トランスフォーメーション）」の中で、サイバーセキュリティを最重要課題の一つと位置づけ、従来の境界防御からゼロトラスト型の防御に舵を切っています。

その中核となるのが、“脆弱性のない状態を維持する”という考え方に基づく「サイバーハイジーン」です。特に、インターネット内における重要なサーバー間通信制御の強化が課題でした。

柔軟性・迅速性・日本語サポートが導入の決め手に

課題解決に向け、パナソニック IS は複数のソリューションを検討し、詳細な PoC を実施した結果、Akamai が提供するマイクロセグメンテーション「AGS」の採用を決定しました。

決め手となったのは、以下の3点です。

- **柔軟なマイクロセグメンテーションが可能なソフトウェア方式**

ハードウェアに依存せず、既存ネットワーク構成を変更することなくオーバーレイで導入可能。

- **サーバー環境に依存しない導入のしやすさ**

エージェント方式により、導入による影響範囲を最小化。導入リードタイムも大幅に短縮。

- **日本語によるサポート体制と運用の効率化につながる技術サポート**

グループ全体での円滑な展開において重要な日本語によるサポート。また Akamai による運用のノウハウで作業効率を向上。

調達リードタイムを数か月から1週間に短縮

AGS 導入により、様々なサーバー環境にもかかわらず、パナソニック IS はわずか1週間でマイクロセグメンテーションを導入できました。従来数か月を要したハードウェア型ソリューションと比べ、圧倒的な展開スピードを実現しています。



さらに、通信可視化機能を活用し、サーバー単位での精細な通信制御を実現。数百行に及ぶセキュリティポリシーも、Akamai の提供する API 連携と運用ノウハウにより効率的に適用できています。

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社 インフラソリューション本部 プラットフォームサービス事業部 インフラ標準サービス部 クラウド基盤チーム 主幹を務める塚本実孝氏は、「パナソニックグループのサイバーハイジンにおいて重要なサーバーに対して、マイクロセグメンテーションの導入を着手することができました。Akamai の親身なサポートで、運用管理を大幅に効率化できたことも大きな成果です」と述べています。

アカマイ・テクノロジーズ合同会社 職務執行者社長の日隈寛和は、「パナソニック インフォメーションシステムズ様が、グループ全体のサイバーセキュリティ強化という重要なミッションのもと、Akamai Guardicore Segmentation をご採用いただいたことを大変光栄に思います。日本国内におけるゼロトラスト・アーキテクチャの実現において、Akamai の技術とサポートが貢献できたことをうれしく思うと同時に、今後も信頼されるパートナーとしてより高度なセキュリティ運用の実現を支援してまいります」と語っています。

[Akamai Guardicore Segmentation 製品ページ](#)

[お客様事例ページ](#)

Akamai について：

Akamai は、オンラインビジネスの力となり、守るサイバーセキュリティおよびクラウドコンピューティング企業です。当社の市場をリードするセキュリティソリューション、優れた脅威インテリジェンス、グローバル運用チームによって、あらゆる場所でエンタープライズデータとアプリケーションを保護する多層防御を利用いただけます。Akamai のフルス택・クラウド・コンピューティング・ソリューションは、世界で最も分散化されたプラットフォームで高いパフォーマンスとコストを実現しています。多くのグローバル企業が、ビジネスの成長に必要な業界最高レベルの信頼性、拡張性、専門知識を提供できる Akamai に信頼を寄せています。詳細については、akamai.com および akamai.com/blog をご覧いただぐか、[X](#) と [LinkedIn](#) で Akamai Technologies をフォローしてください。

※Akamai と Akamai ロゴは、Akamai Technologies Inc.の商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに組織名、ロゴ、サービス名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動しうるものです